



ガット

東村山市民テニスクラブ協議会・機関紙



発行：
東村山市民
テニスクラブ協議会
会長 川路 俊



<http://www.higashimurayamatennis.com/>
<http://www.higashimurayamatennis.com/i.html>

第45回春季大会開催

- 4/6 (日) 男子ダブルス B, C
- 4/13 (日) 女子ダブルス B, C
- 4/20 (日) 男子ダブルス A, ベテラン
- 4/27 (日) 女子ダブルスA
- 4/29 (火) ミックスダブルス

市民テからのお知らせとお願い

■ 本井教室

今年はゴールデンウィークを避けて開催すべく努力をしてきましたが室内コートの確保ができなかったこと、本井先生側とのスケジュール調整ができなかったことなどから、結局、例年通りの開催となります。全部で4コマあり、1コマから参加できます。

各コマでは初級と、中・上級の2クラス分けで行われます。

- 日時：5月3日(土) ① 12:15~14:15
② 14:45~16:45
4日(日) ③ 12:15~14:15
④ 14:45~16:45

場所：国立グリーンヒルテニスクラブ

参加費：1コマ当たり2,000円

申し込み：各クラブの会長宛。4月5日(土)までに。

なお、両日とも春季大会の予備日となっています。大会出場のために参加できなくなった方には参加費用は返却します。

運営委員会報告 3/9 於 柳泉園会議室

■ 柳杯の実行委員会が発足しました。(敬称略)

委員長：小武海 一喜

- 萩山クラブ 小林 修二、 渋谷 裕子
- 青葉クラブ 矢野 武彦、 矢野 明美
- 栄クラブ 愛甲 啓也、 早野 美知子

- 諏訪クラブ 吉川 真、 宗林 佐奈栄
- 美住クラブ 当麻 良明、 岩井 明美

■ 35周年記念行事実行委員会が発足しました。(敬称略)

委員長：齊藤 勝之

- 萩山クラブ 高木 大輔、 竹内 貴子
- 青葉クラブ 藤岡 信照、 刈間 久美子 副)渡辺 恵美子
- 栄クラブ 稲用 一、 里美 洋子
- 諏訪クラブ 石原 啓五、 平井 千代子
- 美住クラブ 土屋 幸蔵、 横井 満子

■ 合同練習と交流戦

新しい試みとして、2つのクラブによる合同練習会と、交流戦が行われました。萩山・美住と青葉・諏訪がそれぞれ行いましたが、参加者が50名を超える状況で、皆さんの関心と期待の高さがうかがわれました。

■ 追加のコートを予約していただいた場合の基本的な手続きを次の様にお願います。仮予約をされた方が、本予約、支払いまで行い、使用許可書を保持して下さい。これは、使用日までの時間があまりないケースが多く、予約担当者とのやりとりを行う時間的な余裕がないことによります。なお、使用日以降に許可者を運営委員会に持参するか、運営委員に提出して払い戻しを受けてください。また、使用不可の場合の還付金手続きも仮予約をされた方にお願います。

■ 各クラブからのお知らせ

- ・萩山 ナイター練習会 4/20(日) 17-21時 恩多 A,B,C
荒木秀雄、岩崎弘さんがコート整備ボランティアに
- ・青葉 ナイター練習会 4/26(土) 17-21時 恩多 A,B,(+C?)
5/31(土)17-21時 恩多 A,B,(+C?)
- ・栄 ナイター練習会 4/19(土) 17-21時 恩多 A,B,C
- ・諏訪 ナイター練習会 4/12(土) 17-21時 恩多 A,B,C
- ・美住 ナイター練習会 4/5(土) 17-21時 恩多 B,C

4月のコート

今月は春季大会のため日曜・祝日は久米川コートは使えません。

アルファベットは恩多コート、数字は久米川コート、柳は柳泉園コート

ナイター 恩多コート

9(水)	19-21	A,B,C
16(水)	19-21	A,B,C
23(水)	19-21	A,B,C
30(水)	19-21	A,B,C

	5(土)	6(日)	12(土)	13(日)	19(土)	20(日)	26(土)	27(日)	29(火)
7-9	—	A,B,C	A,B,C	—	—	D,E	A,B,C	D,E	A,B,C
9-11	1,2,3,5	—	1,2,3,5	柳 A	1,2,3,5	柳 D,E	1,2,3,5	—	柳 A
11-13	1,2,3,5	柳 D	1,2,3,5	柳 D	1,2,3,5	柳 D,E	1,2,5	—	柳 B
13-15	1,2,3	柳 E	1,2,3,5	柳 E	1,2,3,5	柳 D	1,2,3	柳 D	柳 D,E
15-17	2,3,5	柳 D,E	1,2,3,5	柳 E	1,2,3,5	—	1,2,3,5	柳 D	柳 C,D,E
17-18	1,2,3,5	—	1,2,3,5	—	1,2,3,5	—	1,2,3,5	—	—

【ジュニア特集】

元気ですか～！技術部ジュニア担当小桧山です。
今回はジュニア特集ということでスクールについてご紹介いたします。

ジュニアスクールは小中学生を対象に行っているのですが、一言にジュニアといっても全くの初心者もいれば、十分試合ができる経験者、市民テに入ったころはまったくの初心者だったけど今では大人顔負けのショットを打つ子、部活でバリバリの中学生など実力もキャラもさまざまです。

そんな25名の金の卵たちに何を伝えていくべきか？これがジュニアスクール最大の課題です。

民間のテニススクールや部活動であれば実力ごとのクラス別けがありますが、ここでは年齢も実力も体格も目的も違う子供たちが一緒になって、それが**市民テジュニアスクール**。

指導に当たって重点を置くのは、技術だけでなく、礼儀、メンタル、基礎体力強化、など。褒めたり叱ったり、笑わせたり、笑われたり？で、プロのコーチではないたくさんの近所のおっちゃん、おばお姉さま達が指導する**市民テ**ならではのところですよ！スタートはもちろん元気にあいさつ、声が小さきや何度でもやりなおし。返事、挨拶、ジャッジの声、大切です。いつも口にするのは「ここに来てだらだらやるなら家で計算ドリルやってろっちゅうの」来たからには、集中して緊張感持ってこの時間を価値のあるものにしよう！「集中してないと事故のもと、道でウンコ踏んでも知らんぞ～」そんなこと言いながらやっています。

練習中の「無理～出来ない」これは禁句です。

そして今日のポイントと感想を順番でノートに記録しています。これは楽しい中にも緊張感をという想いで始めたことです。みんな書くの嫌がりますが、そんなの・・・～！

閲覧自由なので是非読んでみてください、性格出ますね～、未熟字、ひらがなだらけ、意味不明解読不可能、○×△のオンパレード、けっこう面白いかも？

当初はやらされている感じの子供たちも、練習の意味を理解し、恐ろしいほどの上達スピードで、最近では自ら積極的にテニスを楽しみコートで存在感が出てきたように思えます。子供たち同士で誘い合ってレッスン後に残って練習したり、お互いアドバイスしあったりというのは今まで目にしなかった光景ですよ。

我々もでかい声を出して、足を細かく！置きに行くな！ラケット振り切れ！ネットするな！俺の肉つまむな！指導にも自然と熱くなってしまう。「この一球は絶対無二の一球なり・・・」一球たりとも無駄にしない、ジュニア憲章にもなっている**福田雅之助**の言葉と不屈のチャレンジ精神、仲間や対戦相手への感謝の気持ちで、一**市民テ**プレイヤーとして堂々と胸を張って活躍してもらいたいと思います。

岩切ゆかちゃん・小桧山隆さん、進藤牧人さん原稿の協力ありがとうございました。今回ジュニアの特集にあたって 2/17・3/2・3/9 にジュニアレッスンを取材(パパラッチ)し、最後には体験レッスンまで参加させてもらい、とても楽しい取材となりました。

今回印象に残ったことは、大きな声で元気のよい挨拶が出来ていたこと、上級生(中学生)が上手く下級生(小学生)を引っ張ってまとめている所です。レッスンの内容、そして感想を順番で書いているジュニアノート、その存在すら知らない市民テの人は沢山いると思います(偉そうに書いていますが、私も知りませんでした)。久米川コートに行ったら是非見て下さい。

また一概にジュニアといってもかなりレベル幅が広く、大人にまじっても遜色ないレベルの子もいます。今回原稿をお願いした岩切ゆかちゃんは去年の秋季市民大会女子Bのシングルスとダブルスで優勝して成績をのこしています。その他にもジュニア同士組んで、試合に出場して頑張っている子もいます。また、市民テの良い所は、世代・社会的立場の違う人がテニスをどうして交流がもてる所です。これからはもっとジュニアの存在をみんなに知ってもらい、レベルの底上げが出来ればと思います。 美住クラブ 小西 隆行

Aでもがんばるぞ！ 勉強も・・・

私は、青葉クラブの岩切 ゆかです。14歳、この春中学3年生なり、2中に通っています。

私は、一昨年の秋季大会で、Bのシングルスに出場して、1回戦で、その大会で優勝した人と対戦して、0対6、こてんぱんにやられてしまい、とても悔しい思いをしました。そして、去年の秋季大会では、Bのシングルスに出場して、優勝する事ができました。そのため、今年はAのシングルスに出場して、一昨年に戦った人ともう一度、戦ってリベンジしたいと思います。ですから、今から楽しみです。



私は、去年、秋季大会では、Bのダブルスにも出場しました。ペアは、私の通っているJSSの友達でした。一番印象に残っているのは、決勝戦です。決勝戦は、相手がとても強くて、かなりポイントも落としかけ、7対5で勝って優勝する事ができました。今度の春季大会には、友達が、出場できないので、今回は、お母さんとAのダブルスに出場して、がんばってブロックからは、出られるようにしたいです。でも、できれば賞状がもらいたいです。去年、もらった賞状とメダルは、大切にしまっています。カップは、ピカピカにみがきました。でも、今回は、私のもとに戻ってこないのではないかと心配しています。でも、違うカップがもらえれば良いと思っています。

話は変わりますが、私の今の目標は、今度の大会でブロックから出ることもあります。テニスの強い高校に入学することです。そのために、中学最後の大会も、がんばって、できるだけ上位の成績を残したいです。でも、高校に入学するには、私の大嫌いで、苦手な勉強があるので、そっちな、今までもがんばってきたつもりだけど、今まで以上にがんばりたいです。

ビバ市民テ！！



2月29日は4年に1回来る私の誕生日です。28日の夜にはいつもの市民テの仲間が誕生祝をしてくれました。

開けて、29日、突然、我が家の玄関先に子供たちの”ハッピー・バースデー・ツーユー”の黄色い大きな歌声が流れました。

そして「シンジー(進爺)、おめでとー」、8人の子供たちの元気一杯な声でした。皆で寄せ書きしてくれたカラフルなシールで飾り付けした色紙とかわいらしい花束、それに手編みのマフラーまでもらいました。この出来事は私のこれまでの人生で一番のうれしい瞬間でした。これは日ごろ萩山クラブ内の練習会や会合で次代の市民テを担う子供たちを相手に試合をしたり、遊んだりしたことへの子供たちから私への恩返しプレゼントでした。

これからも若い両親が子供たちを連れてクラブ内の練習会や合宿に積極的に参加できるように、子どもたち相互や家族ぐるみで交流しながら練習できる楽しい萩山クラブに発展して行くことを願っています。

やっと18回目の誕生日を迎えた萩山クラブ 進藤 牧人